



Love. Dream. Happiness

あなたに約束したい、
EXILEの
決意があります。

EXILE statement

愛すべき未来へ

EXILE statement

あなたに約束したい、
EXILEの決意があります。

かつて、HIROが想い描いた夢。

まだ一つの小さな点に過ぎなかったその夢に共感し、

わからず仲間が現れました。

点は点とながって輪になり、

やがて大きなうねりとなって時代を走り続けました。

そしていま、9年目を迎えたEXILE。

多くの人びとに支えられ、

一つ一つ夢を追いかけて成長してきたからこそ、

気づいたことがあります。

EXILEはこれから、皆さんに対して何ができるのか、何をすべきか。

これは、EXILEが今日まで生きてきた証であり、

未来への決意の表明です。

EXILEは、 エンタテインメントだからこそできる、 新しい社会貢献をめざします。

エンタテインメントは、楽しさや驚き、感動とともに、
生きる希望、精神的な豊かさをもたらしてくれるものです。

EXILEはエンタテインメントを愛し、夢に向かってがんばり、ここまで来ました。
苦しかったときもエンタテインメントに救われ、
いまも、その大きな力が背中を押してくれています。

僕らはともと、人に喜ばれることが大好きでした。
自分たちのためだけに仕事はしたくないとも思っていました。
夢を追いかけて成長してきたなかで、
成長するほど夢はわからうものという想いが、心の底から芽生えてきたのです。

自分たちが、この社会に存在する理由。
その根底にあるのは、皆さんに喜ばれ、社会を元気づけられるパワーを提供すること。
8年間挑戦し続け、若い世代のメンバーが増え、いまようやくEXILEは
僕らの想いや信念を伝えていくスタートラインに立てたのではないかと考えています。

愛すべき未来へ。
エンタテインメントだからこそできる、新しい社会貢献がきっとある。
その可能性を追求したいと、いま決意しています。



1

EXILEは、
「Love,Dream,Happiness」を
テーマに活動し続けます。

「Love,Dream,Happiness」はEXILEの変わらないテーマであり、
誠心誠意、僕らの真心の気持ちが込められています。

人間が人間の本質に帰ったとき、
この3つの言葉は、とても重要な意味を持っています。
それを力にして、成長してきた自分たちがいるということをつくづく実感してきました。

人によって、「Love,Dream,Happiness」の受け止め方は少しずつ違うのかもしれません。
しかし、すべての人びとに共通する大切な想いでもあると思っています。
EXILEのなかでも、この言葉は世代を超えて感じ合い、響き合っている。
EXILEを確かな絆に変えてくれています。

僕らは、いつまでもずっと「Love,Dream,Happiness」を大事にしていきたい。

04



「Love」

愛を信じる。

愛を基準にする。

愛は、計算できない、嘘いつわりのない、心ふるえる感情。

一步まがうと、惜しみにもなる危うさも持っています。

それでも、愛は人間をしていらばん持っていたいかけがえのないもので、

エンタテインメントにも直結する部分があります。

EXILEにとって、愛は核になり、すべてのみなもとになるものです。

愛のないことは、絶対にやらない。

僕らが何をしたら皆さんが喜んでくれるのか、つねに愛を基準に決めていく。

自分たちに自覚と責任を与えてくれる。

あらゆる活動の原点であり、ポリシーでもあります。

EXILEは、僕らに触ってくれた人たちの人生にちょっとでも参加して、

その人の愛の物語が輝いてくれたらと願っています。

そして僕らも、自分たちの生きてきた意味を感じながら、

永遠に解き明かせない愛というテーマに向かって、

新たなストーリーをつくりたいと思っています。



「Dream」
夢を追う。
夢を応援する。

夢は、道しるべ。

ついにEXILEを前めに奮い立たせてくれるエネルギーでした。

夢を追い、壁にぶつかり、乗り越えていく。すると、また別の夢が見えてくる。

無数の夢を追うことの繰り返し。

僕らは新しい自分を見つけ、今日のEXILEになりました。

その歴史の中で肌で知ったのは、夢によって多くの人の出会いがあり、

夢はわからあるものだということです。

EXILEはいま、夢をめざす次の世代の可能性の場をひろげ、応援しています。

若い人や子どもたちとともに、おたがいに刺激しあい、輝き合う。

自分たちも教えられたり、忘れていたことを思い出したり、新しい発想も生まれます。

若いアーティストの卵が、一つの夢を叶えた瞬間の純粋な喜びも見えてきました。

EXILEとふれあいながら、みんながステップアップして、幸せになってくれたうれしい。

僕らも夢にチャレンジし、成長してきたからこそ、夢の持つ力の凄さを知っています。

夢は、不可能に思えることさえ、可能にしてくれる。

夢に向かってがんばることができれば、人はきっと、まっすぐに歩いていくれる。

EXILEはこれからも夢を追い続け、夢を応援していきます。



「Happiness」

幸せに生きる。 幸せをともにする。

Happinessは、Love, Dreamのその先にある目的です。

要を持って、夢を追いかけて、EXILEは活動していきます。

その作品やライブに触れた皆さんが

がんばろうと思ってくれたり、笑顔になってくれたり、

まわりに幸せな人が増えるほど、僕らも大きな幸せを実感することができます。

幸せの価値観は人それぞれで、もしかしたら愛や夢がなくても、

幸せを感じる場合があるのかもしれません。

ただ一つ確かなことは、

人はその先に幸せが待っていると信じて一生懸命生きれば、

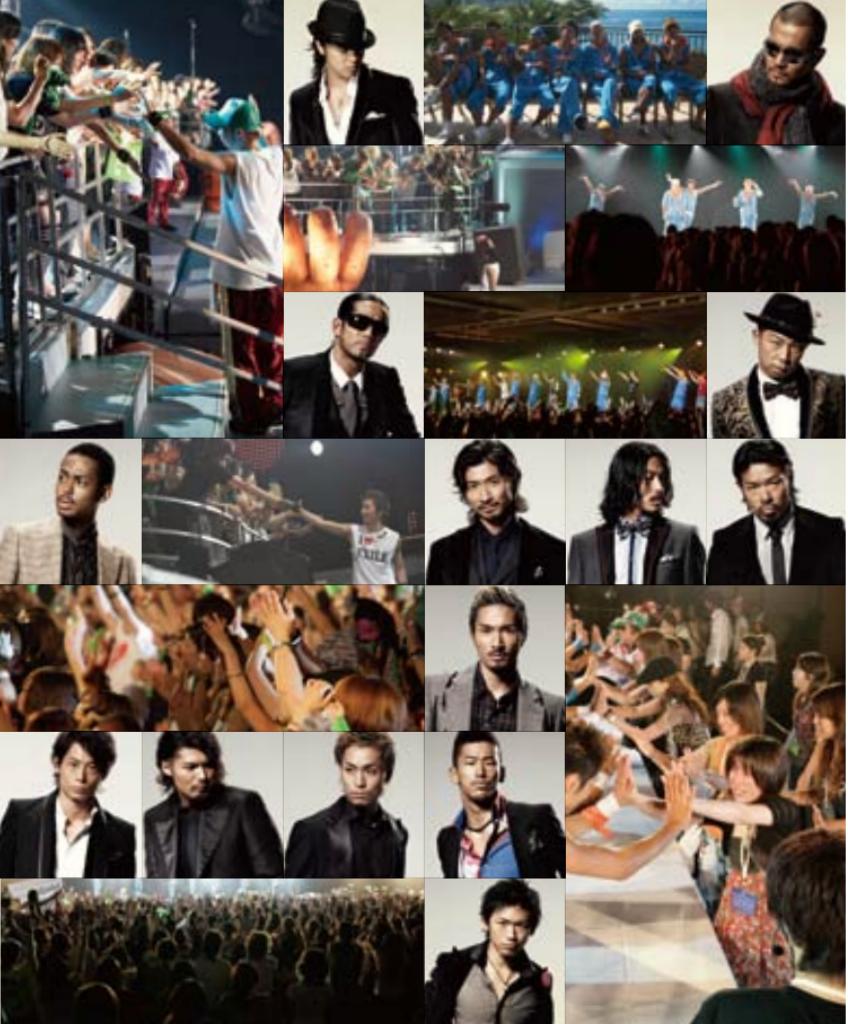
その瞬間瞬間に、幸せに包まれる感覚があるということ。

僕らも悩み、もがいていた時代に、それでもそのときは確かに幸せを感じていました。

EXILEはつねに一生懸命、皆さんに本当に喜ばれるエンタテインメントを届け、

自分たちも一人の人間として身をかける幸せな時間を、

より多く、ともに共有していくたらと願っています。



2

EXILEは、
エンタテインメントの究極を追求し続けます。

「生きることを楽しむ」。その純粋な表現がエンタテインメントです。

この素晴らしさを、もっと多くの人びとに届け、わからあいたいという想いで、

EXILEはエンタテインメントの究極を追求しています。

そして僕らは、ジャンルや世代にとらわれず、

ライブ、テレビ、演劇、雑誌、アニメなど活動を広げてきました。

その中心となるアーティスト活動では、楽曲とパフォーマンスを最高のクオリティにまで高め、

全国の人たちに作品やライブを楽しんでもらえるよう努力しています。

これまでEXILEは、Jポップ、洋楽などあらゆる要素が融合した新しいスタイル、

世界にも例のないジャパンオリジナルなグループの確立をめざしてきました。

それができたのも「Love,Dream,Happiness」というぶれないテーマがあり、

迷わず挑戦できだからにはなりません。

自分たちを楽しみ、人びとを楽しませる。

心に、本能に響くようなエンタテインメントを創り出す。

そこに僕らの生きている実感があります。

EXILEはこれからも、どんなエンタテインメントにも挑戦できるように、

ダイナミックに進化していきます。

過去も、現在も、将来も、エンタテインメントの究極を追求し続ける。

それこそが、愛すべき未来へつながる道だと心に刻んで。



3

EXILEは、
「EXILE GENERATION」
というシステムで走り続けます。

HIROの夢からはじまり、活動を広げてきたEXILE。

いま、その夢や想いを、世代を超えてつなげていきたい。

それを実現するためのシステムが「EXILE GENERATION」です。

EXILEのテーマ「Love,Dream,Happiness」を夢見心地の言葉ではなく、

現実的な目標として語り、未来に向かって走り続ける。

そのため、新しい若いメンバーも加わって、

さらに幅広い世代にも伝えていこうと活動しています。

メンバーが増え、ともに家族のように時をわからうなかで、

僕らは全員が全員の背中を見て、言葉を超えて気持ちが伝わるようなチームになりました。

絆が深まり、進化していくだからこそ、夢や想いを一人一人が受け継ぐことで、

将来にわたって、エンタテインメントを通じて社会に貢献できるはずだと考えています。

EXILEは、EXILEが今後どういう形態に変わろうと、

いまいる社会により良い影響を及ぼせるような役割を担っていく。

支えてくれている皆さんへの敬意と感謝を忘れず、力を尽くしていく。

それが愛すべき未来への使命であり、約束です。

言葉を超え、世代を超えて、EXILEの文化を継承していくことに、

僕らが存続し、存在する意味があると信じて。



EXILEは、今までいろいろな人と出会い、支えられてきました。
僕らはその出会いに感謝しながら、このステートメントをつくりました。

「EXILE STATEMENT」は、EXILEの決意表明であり、あなたへの約束です。

実現に向けて、僕らは一生懸命、努力していきます。

でも、ときにはちょっとハメを外すことを、どうかお許しください。

愛すべき未来へ、乾杯!

EXILE

HIRO

MATSU

USA

MAKIDAI

ATSUSHI

AKIRA

TAKAHIRO

KENCHI

KEIJI

TETSUYA

NESMITH

SHOKICHI

NAOTO

NAOKI



EXILE statement



〈VISION〉を支える3本の柱